

下記の事項について報告を受けるため、7月4日に厚生委員会を開催しました。

・公募による民間保育所の新設について

公募による民間保育所の新設について市当局から報告を受けました。

本年4月1日時点で28名の待機児童がいることから、その解消を図るため、公募により民間保育所を新設しようとするもので、国の補助制度「安心こども基金」を活用し、平成24年3月31日までに工事着手、平成25年4月1日までの開所を目指すもの。

本件については、「今後の待機児童数の見込みはどうか」、「待機児解消の方策として、保育所を新設するだけでなく、今後は幼稚園のあり方も含めて考えるべきである」、「今後、少子化の進展により児童数の減少が見込まれるが、それも考慮に入れた上で保育所を新設するのか」などの質疑、意見がありました。